

# 東京女子医科大学附属女性生涯健康センター主催 平成23年度 「女性医療に役に立つ医学と健康学の基礎知識」 講座開催のお知らせ



本講座は女性医療GPとしてのスキルを身につけるために女性医療に必要な医学と健康学の基礎知識を各分野のエキスパートから幅広く学ぶことを目的としています。今年度は東日本大震災に鑑み、前期は特別企画といたしました。看護師、心理士、ソーシャルワーカー等で参加ご希望の方もご相談ください。参加及び資料ご希望の方は下記連絡先までご連絡ください。



## 前期

東日本大震災特別企画：  
家族向けの災害支援  
平成23年10月1日（土）、2日（日）

＜講師＞ 加茂登志子、伊東史工他  
（女性生涯健康センター）

10月1日：災害時のメンタルヘルス、外傷後ストレス障害—大人の場合、子どもの場合、悲嘆と喪失、子どもの悲嘆反応とその対応  
10月2日：Child-Adult Relationship Enhancement :CARE)プログラム (6時間)

★**CARE**は、親子相互交流療法（PCIT）の理論をもとに作られた、大人と子どものコミュニケーションに焦点をあてた心理教育的介入プログラムです。落ち着きがなかったり、困った行動をとる傾向にある子どもへ対応する大人を対象としており、子どもとの関係改善や絆の強化を目的としています。親や養育者だけでなく、施設職員、児童福祉士、保育士、教師、医師、看護師、カウンセラーなどの専門職の人も含め、子どもと接するすべての大人の人が対象です。  
CAREスキルを用いて接する対象となるお子さんは2歳以降～児童期が主ですが、後に10代の子ども向けにも開発され、実施されています。

## ★参加費：

どの日程も9：00～17：00、90分講義一日4コマです。期間通しての参加だけでなく1日のみ一コマのみでの参加も可能です。

一コマ	1日参加	2日間参加	7日間参加
3500円	12000円	21000円	70000円

## 後期

①女性医療に必要な皮膚科学の知識と  
サイコダーマトロジー（精神皮膚科学）：  
平成23年10月22日（土）

＜講義内容＞女性医療に必要な皮膚科の知識と治療の基本、女性の顔の皮膚トラブル等  
＜講師＞ 檜垣祐子（女性生涯健康センター 皮膚科）他

## ②摂食障害集中講座：

平成23年11月19日（土）20日（日）

＜講義内容＞摂食障害の診断と治療、摂食障害の家族指導等  
＜講師＞ 鈴木真理（政策大学院大学、東京女子医科大学内分泌内科）、小原千郷（女性生涯健康センター心理）加茂登志子他

## ③気分障害・不安障害集中講座：

平成24年1月28日（土）、29日（日）

＜講義内容＞女性のライフサイクルと精神健康障害、女性気分障害と性差に配慮した治療（PMS/PMDD、産後うつ病、更年期のうつ）、女性の不安障害と性差に配慮した治療（パニック障害・トラウマ関連疾患）、女性とがん、向精神薬概論、心理療法の基礎等  
＜講師＞ 加茂登志子、内出谷子（東京女子医科大学精神医学教室）、宮岡佳子（跡見学園女子大学）、平島奈津子（昭和大学医学部精神医学教室）、轟慶子（鶴賀病院）、赤穂理恵（東京都立駒込病院 神経科）

## ★事務局：

〒162-0056東京都新宿区若松町9-9 パークホームズ新宿若松町1F  
東京女子医科大学附属女性生涯健康センター内「女性医療に役に立つ医学と健康学の基礎知識」講座 事務担当 平川  
Tel 03-5363-0723 Fax 03-5363-0802 e-mail: kamo@iwhtwmu.ac.jp

## ★開催場所：東京女子医科大学 第二別館会議室

日本総合病院精神医学会（1日参加につき専門医制度5単位獲得）

東関東・東京高度医療人養成ネットワーク

## ★共催：